



柿崎かわらばん

第100号
2024.3発行

編集発行：NPO法人 柿崎まちづくり振興会 電話:025-536-2140 FAX:025-536-2558
柿崎コミュニティプラザ1階 mail:sukidesu-kakizaki@brown.plala.or.jp



柿崎まちづくり振興会ホームページができました！ <https://kakizaki-machidukuri.jp/> 2次元コードはこちら→

2006年12月の発行開始から今号で100号になりました

◎いざつね



理事長 小池 猛紀

寒暖の差の激しい気候が続いていますが、今冬はおおむね「暖冬小雪」だったといえると思います。元日は、雪もほとんど無く寒さもさほど厳しくなく、穏やかに一日が暮れようとしていました。そこに突然「能登半島地震」

が発生し、一瞬にして忘れられない新年のスタートになってしまいました。激しい揺れに恐怖を感じましたが、そのあと津波警報が発令されました。私の知る限りでは、この地域で津波警報が出て人々が避難したという話は聞いたことがありませんでした。この度は、安全な場所をもとめて大勢の人々が避難行動を取られ、施設やその駐車場が満杯になり入りきれなかったところもあったようです。

災害にもいろいろありますが、突然やってくる地震や津波に臨機に対応することは大変難しいことです。まずは、家族や地域で「その時どう行動するか」を、日頃話し合っておくことが一番大切で必要なことではないでしょうか。

さて、お陰様で当振興会の広報紙「柿崎かわらばん」は、第100号を発行することができました。当振興会が発足した平成18年12月1日に第1号を2頁建てで発行し、平成19・20年度は年4回・5回と発行を増やし、平成21年度から現在の年6回の隔月発行になりました。平成21年度からは柿崎区総合事務所と連携し「総合事務所からのお知らせ」を1頁半載せ、現在の形になりました。

「柿崎かわらばん」は、当振興会の行事や柿崎区の各種イベントのお知らせを載せていますが、これまでに、柿崎で頑張っている人を紹介する「キラリ輝き人」や柿崎のスポーツを紹介する「柿崎探訪」、そして、第10号から第15号まで連載した「ライオン(株)創始者・小林富次郎」など柿崎のお宝発見に努めてきました。これからも、柿崎区のいろいろな掲載し柿崎区の活性化に寄与していきたいと思っています。区民の皆様からのご支援と情報提供をよろしく願います。

◎「下黒川地区新年の集い」が開催されました

1月21日(日)、柿崎地区公民館下黒川分館にて、下黒川地区内の町内会長をはじめ、同地区住民36名が出席し、「下黒川地区新年の集い」が4年ぶりに開催されました。

新部徳弘地区委員長の開会挨拶に始まり、来賓の榎井県議会議員、武藤市議会議員、下黒川小学校 小山校長からそれぞれ祝辞がありました。

祝辞の中で小山校長は、「児童数の減少は課題ではあるが、子供たちは元気に頑張っている。地域の皆さんからは子供たちを応援してもらいたい。これからの地域の皆さんに支えていただき、下黒川小学校の発展に尽くしたい。」と話されていました。

地区町内会長協議会の吉井会長の乾杯で祝宴に移り、短い時間ではありましたが、久しぶりの開催で下黒川地域の融和と親睦が図られました。



◎各部会長へ柿崎への思い



広報交流部会長
木村 芳明

30年に渡るデフレ経済社会、人口減少と都市部集中、自家用車による移動社会は大きく変化した。柿崎の魅力を変えて考える。

1. 米山の麓にある町で関連する歴史を持つている。

米山山開き活性化 参加費を頂ぎガイド、米山の生立、密蔵院、楞嚴寺、特産販売(トウキ、自然薯生蕎麦、町内名品) 小学生、中学生による学校登山、大潟区、吉川区、頸城区にも広げる。

米山山頂から見学する柿崎花火、柏崎花火、長岡花火。

2. 柿崎区事業所

理研製鋼柿崎、三星工業、柿崎機械、ウエノテックス、新貝工業と柿崎を代表する民間企業5社、売上高約230億以上、雇用800人以上(家族4人として3,200人の生活に貢献)税の面でも上越市の財源を支えている。

若い社員から柿崎将来像を聞いて積極的考えてみては如何だろう街を変えるには若者の意見が必要。



産業振興部会長
小松 数浩

海あり山ありの柿崎区、当産業振興部会では、地域資源の掘り起こしをイベントでお手伝いしています。

その中の、「みなとさかなまつり」は、毎年5月4日に上越漁協柿崎支所さんと共催で開催しています。コロナ禍で中止も余儀なくされましたが、昨年より復活し、鮮魚販売をはじめ、地元特産品の販売、太鼓演奏、漁船体験乗船など、GWのイベントとして県内外から多くのお客様より来場いただいています。漁船体験乗船で、海上より眺める霊峰米山は「感動もの」です。今年も開催予定ですので、皆さまのご来場をお待ちしています。



福祉部会長
小山 剛

福祉部会の主な年間行事としては、区内の新人を区独自でお祝いする「若人のつどい」、75歳以上の高齢者の長寿を願い、ひと時を楽しんでいた「敬老会」や、「金婚祝」、「健康づくり」支援、「料理講習会」等を行っています。また、「福祉センターで「すこやかサロン」「オレンジカフェ

家族の集い」「介護予防教室」等の地域支え合い事業も行っていきます。

地域の皆さんが各事業に参加してくださること、それが私たち役員の励みにもなります。今後ともご支援よろしく願います。



教育文化部会長
山崎 伸

部長になつたばかりですが、理事の皆さんがボランティアにも関わらず一生懸命に頑張つて活動している事に感心しています。

当振興会では今、これまでの事業の見直し、若い世代を取り込む事業の展開を考えています。柿崎に在る、長くきれいな砂浜の海岸、標高千メートル足らずですが森林限界が低く、360度のパノラマを楽しめる米山。地元にいると気付かない豊かな自然環境、これを活かさない手はありません。若者が参加したくなる楽しいイベントを一緒に考えて行きませんか？



スポーツ部会長
新部 直彦

柿崎区には歴史のあるお寺がいくつもあります。

親鸞聖人とゆかりのある浄福寺(純和風の伽藍様式の本堂)、浄善寺(インドのパゴダ様式)、密蔵院の壁面の彫刻は上越市でも指折りのものです。妙蓮寺には柿崎景家公ゆかりの毘沙門天像が安置されています。楞嚴寺は上杉謙信公を支えた戦国時代の武將、柿崎景家公を開基として建てられた禅寺で、本堂は国登録有形文化財です。時間がありませんでしたら、お寺に足を運んでみてはいかがでしょうか！



地域振興部会長
山川 春男

海岸、平野、山間地と、豊かな自然に恵まれた柿崎、そこに暮らす人々も人情と世話好きな好人物であふれています。

私自身、ふるさと発見事業、各種祭り、人材育成事業等を通じて改めて柿崎の魅力に気付く機会にも恵まれました。

また、人口減少の中にあっても、若者が振興会事業に積極的に参加し、力強く活動されていて、頼もしく、ありがたく思うと同時に、後期高齢者となった自分にも、なにかできることがあれば、もう一度頑張ってみようと思つています。

◆坂田池観桜会を開催します

今年はイベントと露店の出店のほか、夜は桜のライトアップ、柿崎商会青年部様のハピネスイルミネーション、そして、なんと10年ぶりにぼんぼりに明かりが灯ります！詳しくは柿崎観光協会のウェブサイトにまたは3月下旬に全戸配布されるチラシをご覧ください。

開催期間 令和6年4月1日(月)～15日(月)
イベント開催日 4月7日(日) ※雨天の場合は4月13日(土)に延期
※駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてご来場ください。

◆米山山開き登山参加者募集

米山山開き登山を実施します。詳しい内容は決まり次第、柿崎観光協会のウェブサイトでのお知らせします。

開催日 令和6年5月26日(日)
参加申込受付開始 4月12日(金) 午前10時より
※事前申込制、定員に達し次第締切
問合せ・申込先：柿崎観光協会 TEL：536-9042

◆開運食堂&スイーツ開催のお知らせ

今回の開運食堂&スイーツは坂田池観桜会と同時開催です。区内9店の桜をイメージしたメニューをこの機会に召し上がってみてください。

開催日 令和6年4月1日(月)～15日(月)
※詳しくは配布チラシをご覧ください。
問合せ：柿崎まちづくり振興会 TEL：536-2140

◇柿崎まちづくり振興会事務局

新部署局長をはじめ、現在5名が在駐しています。主に窓口では、はまなすバスの利用方法についてのお問合せや、各種印刷業務の承りを行っています。皆さまが窓口に来られる機会はありませんかと思いますが、ご意見・ご要望や、区内のミニ情報などありましたら、教えていただきたいので、お気軽にお立ち寄りいただければと思います。



総合事務所からのお知らせ 4・5月



路線バスを利用しましょう

市内の路線バスは利用者数が減少しており、特に浜線の令和5年度の1便当たりの利用者数は1.1人と少ない状況です。運行を維持するには、皆さんの利用が必要です。

- 浜線…1日5往復運行(元日運休)。区内での買物・通院・日帰り温泉(マリンホテルハマナス)や直江津方面への移動(鵜の浜で乗換)に便利です。
- お得な乗車券…各種回数券や1日フリー乗車券などが販売されています。

■1日フリー乗車券

上越市内の路線が1日乗り放題の乗車券
○販売価格:おとな 1,000円、こども 500円

【問合せ】総務・地域振興グループ

地域振興班 ☎536-6701

行政相談 定例相談所開設について



- 開設日…偶数月第2月曜日
休日の場合は翌週(第3月曜日)
- 時間…午前9時から午前11時30分
- 場所…柿崎コミュニティプラザ 市民相談室
- 相談員…中村 久人さん
行政相談委員が、行政に関する苦情や困りごとなどの相談に応じます。
相談は無料で、秘密は固く守られます。予約は不要ですので、お気軽にお越しください。

【問合せ】総務・地域振興グループ

総務班 ☎536-6701

春の全国交通安全運動

4月6日(土)～15日(月)

～みんなで交通ルールを守って
事故ゼロにしよう！～

4月 April イベント・行事 カレンダー 5月 May

1(月)	一の日市 8:00～12:00 住吉町交差点北側 坂田池観桜会(4月1日～15日) ☎柿崎観光協会 ☎536-9042 開運食堂&スイーツ(4月1日～15日) ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
8(月)	行政相談 ☎総務・地域振興グループ ☎536-6701
11(木)	一の日市
14(日)	第32回米山山麓ロードレース大会 ☎教育・文化グループ ☎536-6714
18(木)	65歳からの介護予防教室 ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
21(日)	一の日市
27(土)	オレンジカフェ・介護者家族の集い ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
29(月)	<昭和の日>

1(水)	一の日市
3(金)	<憲法記念日>
4(土)	<みどりの日> みなとさかなまつり ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
5(日)	<こどもの日>
6(月)	<振替休日>
11(土)	一の日市
15(水)	NPO 法人柿崎まちづくり振興会通常総会 ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
16(木)	65歳からの介護予防教室 ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
21(火)	一の日市
25(土)	オレンジカフェ・介護者家族の集い ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
26(日)	米山山開き登山 ☎柿崎観光協会 ☎536-9042

くろかわ診療所からのお知らせ

令和6年4月1日(月)より、新たに有我直宏(ありがなおひろ)医師が着任します。診療体制が下記のとおり変更となりますのでお知らせします。

- 診療科:内科、外科、小児科
- 診療時間と担当医



受付時間	月	火	水	木	金
午前 8:30～11:30	有我医師	額賀医師 (小児科)	有我医師	有我医師	有我医師
		有我医師			
午後 2:00～4:30	有我医師	休診	有我医師	有我医師	有我医師
		種村医師 (内科)			

- 休診日:火曜日午後・土曜日・日曜日・祝日と12月29日から1月3日
- ※詳細については、くろかわ診療所(☎536-5302)に直接お問合せください。

3月31日(日)と4月7日(日)に 総合事務所の窓口を開設します

開設時間は、いずれも午前8時30分から午後5時15分までです。取り扱い業務は、次のとおりです。

- 戸籍・住基…住民異動届、戸籍届の受付、戸籍謄抄本、住民票の写しの交付、印鑑登録など
- ※パスポート、交通災害共済、臨時運行の手続きは行えません。
- 国保年金…国民健康保険や後期高齢者医療、国民年金の各種申請など
- 税務・収納…所得・資産・納税証明書の発行、納税など
- 福祉…福祉・高齢者・子どもの各種申請受付

消防団柿崎方面隊の

組織体制の見直し

上越市消防団では、団員の減少等に伴い、消防団の役割を果たすことが困難になりつつある状況を踏まえ、将来を見据えた「組織体制の見直し」と「消防団員の確保」に向けた取組を令和元年度から進めているところです。

消防団柿崎方面隊では、令和6年4月1日から、現在構成されている4つの分団のうち「米山分団」を廃止して「下黒川分団」に統合します。あわせて、「黒川第一」と「黒川第二」の2つの消防部を統合して下黒川分団の「黒川消防部」として組織を見直し、活動を行っていきます。